

## 1 時制

be 動詞 5、使い分け、過去分詞・現在分詞

一般動詞の変化、肯定文・疑問文・否定文

進行形 (意味、表現)

現在完了形 (表現、意味 3、よく使う副詞とその意味 9)

現在完了形と過去完了形の違い

完了形と一緒に使えないもの

～がある (表現、使い分け)

感嘆文 (意味、表現 2、使い分け)

## 2 文型

### 第 1 文型

形

### 第 3 文型

形

### 第 2 文型

形、関係、動詞の例

動詞

- |         |          |         |
|---------|----------|---------|
| ● look  | ● taste  | ● smell |
| ● sound | ● keep   | ● get   |
| ● seem  | ● become |         |

### 第 4 文型

形、第 3 文型への書き換え

動詞

- |        |         |        |
|--------|---------|--------|
| ● give | ● show  | ● cook |
| ● buy  | ● teach | ● tell |
| ● make | ● send  | ● ask  |

\*書き換える時の前置詞 3、どれがどれか

### 第 5 文型

形、関係

動詞

- |        |         |         |
|--------|---------|---------|
| ● make | ● find  | ● leave |
| ● call | ● paint |         |
| ● name | ● keep  |         |

### 3 助動詞 英語 → 日本語

使い方

意味

- can(2)～することができる、～の可能性がある
- may(2)
- must(2)
- used to(2)
- should(2)
- have to
- Shall we～?
- will
- be going to
- had better
- ought to
- Shall I～?
- would often

ought to の否定

can の書き換え

should の書き換え

will の書き換え

used to の書き換え

must の書き換え

must の否定

過去の表現方法の違い

## 4 助動詞 日本語 → 英語

使い方

単語

- |                |               |
|----------------|---------------|
| ● ～できる         | ● ～する必要がある    |
| ● ～かもしれない      | ● ～すべきである (2) |
| ● ～はずである       | ● ～しませんか      |
| ● ～の可能性がある     | ● ～でしょう       |
| ● ～しても良い       | ● ～するつもりある    |
| ● ～しなければならない   | ● ～しましょうか     |
| ● かつて～だった      | ● ～した方がよい     |
| ● よく～したものだ (2) |               |

be going to の書き換え

ought to/had better の書き換え

have to の書き換え

can't の否定

be able to の書き換え

過去の表現方法の違い

## 5 受け身

意味、表現、よく使う前置詞とその意味

by 以外

- |             |           |
|-------------|-----------|
| ● ～に興味がある   | ● ～でいっぱいだ |
| ● ～に驚く      | ● ～を心配する  |
| ● ～で覆われている  | ● ～に喜ぶ    |
| ● ～に話しかけられる | ● ～に失望する  |
| ● ～に知られている  | ● ～でケガをする |
| ● ～に満足する    |           |

重要表現

- |         |          |
|---------|----------|
| ● ～だそうだ | ● ～に笑われた |
|---------|----------|

## 6 不定詞

不定詞と動名詞の意味と使い方

目的語について

- 不定詞と動名詞の両方を目的語にとれる動詞
- 不定詞のみを目的語にとれる動詞
- 動名詞のみを目的語にとれる動詞
- 目的語が動名詞か不定詞で意味が違う

疑問詞 +to do(表現 5、意味、書き換え)

S V O to do(5)

原形不定詞 2、動詞の例

be 不定詞 (意味 3)

## 不定詞の慣用表現

- ～することは～にとって～だ (2、違い)
- いわば
- ～するには十分～だ
- 言うまでもなく
- ～するには～すぎる
- まず第一に
- ～するために (2)
- 確かに
- ～したが
- 簡潔に言えば
- ～し2度と・・・
- 奇妙なことに
- 実を言うと
- 率直に言えば

## 動名詞の慣用表現

- ～しませんか
- ～し2度と・・・
- ～を楽しみにしている
- ～するとすぐに
- ～するのになれている
- 考えざるを得ない
- ～する気がしない
- ～しても無駄だ
- ～する価値がある
- ～できない

## 7 分詞

## 分詞 (意味 2、表現 2、使い分け)

分詞構文 (何か、ポイント二つ)

## 8 関係詞

関係代名詞 (表現 5、使い分け)

- which ものの時に使う
- who 人の主格に対して使う
- that なんでも使えるが the などがついて先行詞が特定されている時にはよく使う
- whom 人の目的格に対して使う
- whose 所有格に対して使う

特別な関係代名詞 (表現 1、使い方、何と等価か)

what = things which ~なもの

関係副詞 (表現 4、使い分け)

先行詞が副詞として関係代名詞節に補う

- where 場所
- when 時
- why 理由
- how 方法

制限用法と非制限用法

- I have a brother who can speak English.

制限用法：兄弟は他にもいるかも知れず、そのうちの一人が英語を話せる。

- I have a brother, who can speak English.

非制限用法：兄弟は一人で、その人が英語を話せる

重要表現

- |                            |                            |
|----------------------------|----------------------------|
| • いわゆる what is called      | • 今 (昔) の～ what S be       |
| • さらにいいことには what is better | • A と B の関係は C と D の関係に等しい |
| • さらに悪いことには what is worse  | A is to what C is to D     |
| • さらに what is more         |                            |



## 9 比較

比較級 (意味、表現、よく使う前置詞とその意味) —————

～より～だ、形容詞 er/more 形容詞、than(～より)

最上級 (意味、表現、よく使う前置詞とその意味) —————

一番～だ、the 形容詞 est/most 形容詞、in 集団/of 数字 (～のなかで)

比較級・最上級の不規則変化、good/well/many/much/bad/little/few —————

- |                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| ● good/well better best | ● bad worse worst       |
| ● many/much more most   | ● little/few less least |

同等比較 (意味、表現) —————

as 原級 as、～と同じくらい～

比較級と最上級のそれぞれの強調 —————

ずば抜けて～

- 比較級 much, far
- 最上級 by far

比較の差を表す前置詞 —————

by (older than brother by two years)

慣用表現 —————

- |   |                                  |
|---|----------------------------------|
| ● ～の X 倍 X times as 原級 as                       | ● どの～よりも than any other 名詞       |
| ● だんだん～ 比較級 and 比較級                             | ● ～ほど～なのはない No one can as 原級 as  |
| ● できる限り (2) as 原級 as possible, as 原級 as one can | ● ～というよりはむしろ～ not so much A as B |
| ● ～すればするほど～だ the 比較級, the 比較級                   | ● 二番目に～ the second 最上級           |

than を使わない形容詞 —————

- superior/inferior to～(～より優れて/劣って)
- senior/junior to～(～より地位が上/下)
- prefer A to B(B より A を好む)

## 10 話法

間接疑問文 (疑問詞がある場合とない場合)

## 11 仮定法

仮定法 (意味 2、表現 2、違い)

重要表現

•

•

## 前置詞

意味	単語	意味	単語	意味	単語
～の上に		～で、～に		～の間に（時間）	
～の下に		～といっしょに		～の間に（時間）	
～の中に		～の		～の間に（場所）	
～の中へ		～のために		～の後に	
～の近くに		～によって		～の前に	
～のそばに		～のように		～について	
～から		～にとって		～まで	
～へ		～なしで		～までに	
～以来					

## 接続詞

意味	単語	意味	単語	意味	単語
～と		もし～ならば		～の前に	
しかし		～の間に		～の後に	
しかし		～の時		～だが	
～か		なぜなら			

## 差がつく前置詞

意味	単語	意味	単語	意味	単語
～以内に		～後に		～として	
～に反対して		～賛成して		～を通して	
～の間に（三つ以上）		～の上方に		～を横切って	

接続詞と前置詞の違い